

## 〔参考文献〕

- 1) 国土交通省港湾局、航空局：港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン（改訂）2023.
- 2) (一財) 沿岸技術研究センター：港湾・空港・海岸等における製鋼スラグ利用技術マニュアル 2015.
- 3) (一財) 石炭エネルギーセンター：石炭灰混合材料有効利用ガイドライン（統合改訂版）2018.
- 4) (一財) 沿岸技術研究センター：港湾・空港工事における非鉄スラグ利用技術マニュアル，2015.
- 5) 高橋邦夫：石炭灰及び鉄鋼スラグの活用技術，港湾技研資料 No 886，1997.
- 6) 環境省：水質汚濁に係る環境基準，昭和46年12月28日 環境庁告示第59号.
- 7) (公社) 日本水産資源保護協会：水産用水基準，2018.
- 8) 国土交通省港湾局：浚渫土砂等の海洋投入及び有効利用に関する技術指針（改訂案），2013.7.
- 9) PIANC: Biological Assessment Guidance for Dredged Material, PIANC EnviCom, Report of WG8, 56p.：生物による浚渫材料のアセスメント，2006.
- 10) PIANC: Dredged material as a resource, options and constraints, PIANC EnviCom, Report of WG14, 54p.：浚渫土砂の有効利用についてのガイドライン，2009.
- 11) 古川恵太：沿岸域の環境の保全・再生・創出の目標と、その管理手法を取り巻く最近の状況. 沿岸域学会誌，第20巻，第1号，pp. 4-11，2007.
- 12) 鶴谷広一，中川雅夫，木曾英滋，古川恵太：鉄鋼スラグの干潟材料への適用性に関する水槽実験，海岸工学論文集，第52巻，pp.986-990，2005.
- 13) 港湾空間高度化環境研究センター：「閉鎖性海域における水環境改善技術」実証試験結果報告書，平成21年度環境技術実証事業，121p，2010.
- 14) 川端雄一郎，岩波光保，加藤絵万：スラグ細骨材を大量混合したコンクリートの各種特性，港湾空港技術研究所 資料，No.1233，2011.6.
- 15) 鉄鋼スラグ協会：鉄鋼スラグ製品の特性と有用性，2015.
- 16) 沿岸開発技術研究センター：港湾・空港における水砕スラグ利用技術マニュアル，2007.
- 17) 松田博・中川雅夫・篠崎晴彦：建設・産業副産物の地盤工学的有効利用，9. 製鋼スラグ，土と基礎，Vol.53，No.9，pp.40-47，2005.
- 18) 村岡猛：製鋼スラグを用いたセル式護岸の試験工事報告，土木技術資料51巻7号，1996.
- 19) 沿岸技術研究センター：鉄鋼スラグ水和固化体技術マニュアル（改訂版），2008.
- 20) 日本産業機械工業会，沿岸技術研究センター：港湾工所用エコスラグ利用手引書，2006.
- 21) 横田弘，中島晋：リサイクル材料の港湾工事への活用に関する検討，港湾技研資料No.824，1996.
- 22) 伊藤正憲，福手勤，山路徹，田中順：海洋環境下における再生コンクリートの適用性に関する研究，港湾技術研究所報告 Vol.37，No.4，1998.
- 23) 早川健司，山路徹，濱田秀則：海洋環境下における再生コンクリートの耐久性に関する研究，港湾技術研究所報告 Vol.39，No.2，2000.6.
- 24) 水上純一，菊池喜昭，吉野博之：リサイクル材としてのコンクリート塊の諸特性，港湾技研資料No.906，1998.
- 25) 日本道路協会：舗装設計施工指針，2006.
- 26) 日本道路協会：舗装再生便覧，2010.
- 27) 日本道路協会：舗装施工便覧，2006.
- 28) (一財) 沿岸技術研究センター：港湾・空港・海岸等におけるカルシア改質土利用技術マニュアル，2017.
- 29) 橋立洋一，福田定吉，奥村樹郎，小林正直：カキ殻混り砂の工学的特性について，第28回土質工学研究発表会，pp.869～872，1992.
- 30) 橋立洋一，福田定吉，奥村樹郎，小林正直：カキ殻混り砂の特性とサンドコンパクションパイルへの適用，第29回土質工学研究発表会，1994.
- 31) 西塚登：SCP工法におけるカキ殻の活用について，第11回港湾技術報告会報告概要集，pp.149～164，1994.
- 32) 国土交通省東北地方整備局仙台港湾空港技術調査事務所：港湾構造物へのシェルコンクリート適用ガイドライン（案），2009.3.
- 33) 山内匡，清宮理，高橋久夫，山路徹：ホタテ貝殻を細骨材として活用したコンクリートの耐久性および実証試験，コンクリート工学年次論文集，Vol.30，No.2，pp.469-474，2008.7.
- 34) 清宮理，山内匡，横田季彦：シェルコンクリートの強度特性について，コンクリート工学年次論文集，Vol.30，No.2，pp.475-480，2008.7.